



困難を乗り越える力

校長 山口 茂

新年度がスタートして1ヶ月が過ぎ、新緑の季節を迎えました。1年生をはじめ2・3年生も新たな環境に慣れ、学校での様々な教育活動が活気を帯びてくる時期です。ICTの推進に伴う生徒一人一台配布のタブレットも本校では、全教科の年間指導計画に盛り込んでいるため予定通り授業で活用できています。しかしながら、11日までとされていた緊急事態宣言の延長により、5月中は、学校行事、部活動等、制約のある中での取り組みとなりました。それでも、臨時休校期間中であった昨年度の今頃に比べれば、毎日学校で友達や先生と直接挨拶を交わし、授業や部活動等ができることに感謝しなければならないのかもしれませんが。今後も新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら三中での学びを止めぬよう、教育活動に取り組みます。そこで、今後、各学年で予定されている校外学習（第3学年は修学旅行）については、次のような対応をいたします。

○第2学年（5月28日実施予定）・・・緊急事態宣言明けの7月中に延期

○第1学年（6月4日実施予定）・・・緊急事態宣言が終了していれば予定通り実施

○第3学年（6月9日～11日実施予定）・・・緊急事態宣言が終了していれば予定通り実施

なお、緊急事態宣言が5月中に解除されない場合は、1年生は宣言明け6月～7月中に、3年生は8月下旬に延期をして実施する予定です。修学旅行については、5月14日（金）に開催する3学年保護者会で詳細を説明いたします。

しばらくは、新型コロナウイルス感染対策を講じながらの困難な生活が続きます。では、こうした困難な状況乗り越えるためには、どのような力が必要となるのでしょうか。あるビジネス書に書かれていた「困難を乗り越えるために必要な3つの力」を紹介します。

- 1 冷静に考える力・・・困難な状況を客観的に考え柔軟に対応して乗り越えられる力。
- 2 自己肯定感・・・自分の存在や価値をプラスにとらえてありのままに受け入れられる力。
- 3 気持ちを切り替える力・・・自分の気持ちを整理して次のステップへ目を向ける力。

どんなに困難な状況にあっても「物事を冷静に考え」「自分に自信をもってポジティブに」「過去を悔やまず気持ちを素早く切り替える」こうした3つの力は、ビジネスの世界だけでなく、様々な制約を強いられる現在の社会状況の中で生きていくために応用できる力だと思います。希望をもって困難を乗り越えていきましょう。

4月・5月の学校生活

今年度もコロナ禍により、行事や諸活動の変更や規模縮小を迫られています。こうした中ではありますが、感染症予防対策を十分に行い、内容や実施方法を工夫しながら行事や諸活動を行っています。

4月7日(水)入学式



4月22日(木)A組農業体験



4月24日(土)1年セーフティ教室



タブレット端末を使用した「特別の教科 道徳」の授業



毎月開催される生徒会主催の「いいことしようDAY」(校内ボランティア活動)



ICL機器活用研修会(写真下)
教職員研修会：救命救命講習(写真上)



5月7日(金)校内放送による生徒総会



行事予定

5月

20日(木) 中間考査(数・英・理)
21日(金) 中間考査(社・国)
27日(木) 全国学力学習状況調査(3年)
31日(月) 全校朝礼
教育実習開始

6月

4日(金) 校外学習(1年)
9日(水) 修学旅行(3年)～11日(金)
12日(土) 開校記念日
14日(月) 全校朝礼
15日(火) いじめ防止プログラム(1年)
18日(金) 上級学校訪問(2年)
A組校外学習
教育実習終了

21日(月) 定期考査一週間前
家庭学習強化週間
25日(金) 避難訓練(引き取り訓練)
28日(月) 定期考査(国・理・保体)
29日(火) 定期考査(社・数・音)
30日(水) 定期考査(英・美・技家)

*社会情勢の変化等により、中止・延期等になる場合がありますので、御承知おきください。